

『新聞と私を繋げてくれた授業』

白杵 梨々菜

私は「情報の電子化やAIの活用」をテーマにそれに関連するニュースを集めグループでプレゼンをしました。仲間のプレゼンでは、「待機児童」や「SNSでの誹謗中傷」についての発表があり、新しい視点や気づきがありました。仲間の発表を聞き、自分が興味のあることは何なのかについてさらに深く考えることができ、未来の自分がより明確になりました。

私はこの授業を受けるまで全く新聞を読んでいませんでしたが、新聞を読むことで社会が抱える大きな問題に触れ、未来を生きる私たちに求められ、取り組まなければならない労働者不足やAIとの共存について考えるようになりました。そのためにもiPadやロイロノートはとても便利で、考えを整理し、分析するのに役立っています。

この授業を通して私は社会問題について考え、さらに学びたいと思うようになりました。これからの社会で、必要とされる人になるために、新聞とこの授業で学び、もっと成長していきたいと思っています。